

いざなぎ学園だより

第28回講座 令和7年2月5日（水）



令和7年2月5日（水）午前10:00から淡路文化会館講堂にて、地蔵寺のご住職である大木裕文氏をお招きし、第28回講座「涅槃図と地獄・極楽絵解き法話」を開催しました。学園生72名、単発受講生3名が受講しました。講座では、涅槃図と地獄・極楽絵の掛け軸を見せていただきながら、そこに描かれている人物やそれらが意味することなどをユーモアを交えながらわかりやすくお話しいただきました。涅槃図で心を浄化し、地獄・極楽絵で心を大事にするという仏教の世界について楽しく学ぶことができました。

◎学園生のみなさんの感想 振り返りシートから（抜粋）

- 普段の生活の中で家族や先祖様を大事にすると幸せが寄ってくるという法話は、大変興味深くて良かったです。
- ユーモラスでとても楽しい話法でした。
- 涅槃図が少しでもわかり、高野山へお参りに行った時や博物館へ見に行く時の楽しみができました。
- 涅槃図や地獄・極楽絵解きの法話を聴くことによって、家族を大事に思うことが幸せにつながることを学びました。
- 面白かった。さすが大木さん、お話が上手い。今までしっかりと涅槃図を見たことがなかったけれど、次からは興味深く見ることができます。
- 今回の法話は難しい用語が多いにもかかわらず、よく理解できました。ご住職はよく通る大きなお声で、楽しく聴くことができました。
- 四無量心の心を持って生きることが必要だと感じました。為になるお話をありがとうございました。
- お話が面白くて聞き入りました。仏教用語や現在に通じる言葉の由来など、学びが多かったです。
- 涅槃とは「悟りを開くこと」と「その悟りを開いた人が死ぬこと」の二つの意味があるんですね。あまり理解できていなかった涅槃図や地獄・極楽絵のお話を興味深く聴きました。
- 涅槃、地獄、極楽と暗くなりがちで難しいお話を、わかりやすく、面白く説明していただきました。
- 「笑えることで幸せになる」という講師のお言葉が印象的でした。

兵庫県立淡路文化会館

〒656-1521 兵庫県淡路市多賀600

TEL 0799-85-1391 FAX 0799-85-0400

<https://www.awaji-bunkakaikan.jp/>

